平成１９年度　教育目標・重点目標・チャレンジ目標について　　（高俣分校）

## １　教育目標

教 育 目 標・・・自主創造・親和協同・努力実践

中･長期目標・・・① 人間としての在り方生き方の基本を身につける

② 生き生きと目的をもって意欲的・自主的に学校生活に取り組む

③ 自己の夢の実現に向けて努力する

## ２　重点目標及び具体的方策

| 評価領域 | 重　点　目　標 | 具　体　的　方　策 |
|---|---|---|
| 学習指導 | 基礎学力の定着 | 毎朝の漢字学習と放課後に週１回、計算学習を実施する。 |
| | 魅力ある授業の実践 | １人１回以上研究授業を実施する。 |
| 生徒指導 | マナーとモラルの育成 | あいさつに関する標語を募集し、優秀作品を表彰する。 |
| | 交通安全指導の徹底 | 年３回交通安全指導を実施し、事故ゼロをめざす。 |
| 進路指導 | キャリア教育の推進 | インターシップ(1年生３日間、２年生５日間)を実施する。 |
| | 面接指導の充実 | 管理職を含め、全校体制で取り組む |
| 健康安全 | 教育相談の充実 | 校内研修会を実施する。また、定期的に情報交換会を行う。 |
| | 施設の定期的な点検 | 毎月１回教室等の点検を実施し、改善箇所を把握する。 |
| 図書情報 | 図書館の利用促進 | 購入図書について、生徒の意見も反映させる。 |
| | 情報管理の徹底 | 校内資料、個人情報の収集、整理、管理を徹底する。 |
| 特別活動 | 生徒会行事の工夫改善 | 生徒会執行部と各種委員会が連携し、全校生徒で取り組む。 |
| | 校内美化意識の向上 | 毎月１回、全校生徒で美化活動を実施する。 |
| 開かれた学校づくり | 家庭や地域への情報発信 | ＨＰを毎週更新する。年６回、学校広報を地域に配布する。 |
| | 地域との交流活動の推進 | 地元の保育園・高齢者施設との交流を年３０回行う。 |
| １年部 | 基本的生活習慣の確立 | 体調管理・自己管理の意識を高め､遅刻・欠席を極力抑える。 |
| | 家庭学習習慣の育成 | 個別指導を中心に、家庭学習習慣の定着をめざす。 |
| ２年部 | 基本的生活習慣の徹底 | 報告や連絡等の習慣化を図り、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力を育成する。 |
| | 基礎学力の定着 | 日頃から漢字を書くように指導し、語彙力を高める。 |
| ３年部 | 個に応じた進路指導 | 学期に２回個人面談を実施し､個々の適性を的確に把握する。 |
| | マナーの向上 | マナーの向上を図り、進路実現につなげる。 |

## 3　チャレンジ目標

○ 基礎学力の定着

・毎朝10分間の漢字学習と週１回の確認テストの実施

・週１回放課後30分の計算学習と学期末の達成度テストの実施

○ 社会的マナーの育成

・保育園・高齢者施設との交流活動(年３０回)やインターンシップ(８日間)などのキャリア教育を推進するとともに、身だしなみやあいさつなどのマナーアップ

・外部講師による指導(年３回)および全校体制による面接指導